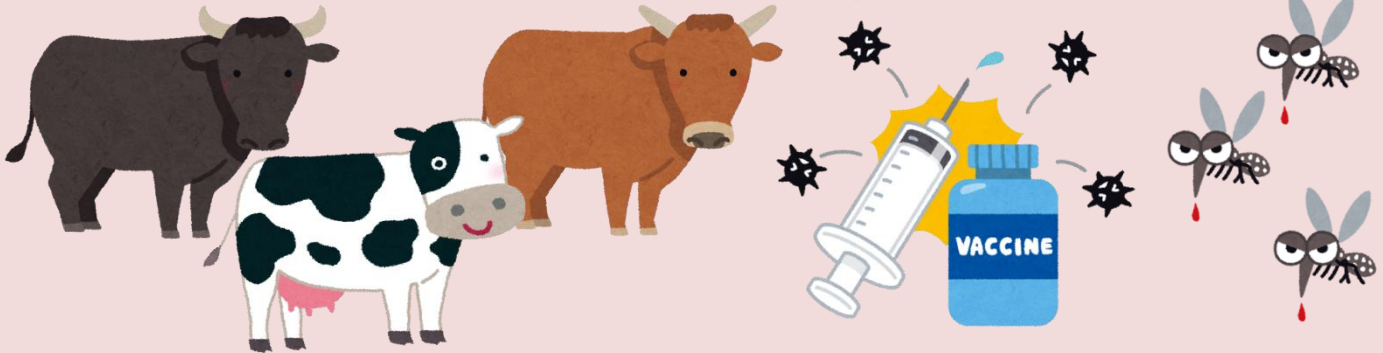


ワクチン接種で蚊が媒介する ウイルス感染症(異常産等)を予防しましょう!

- ◆蚊などの吸血昆虫が媒介するアカバネ病などの異常産関連ウイルスが妊娠牛に感染すると、流産や奇形子産出など発生し被害を受けることがあります。
- ◆イバラキ病に感染すると発熱、嚙下(えんげ)障害を引き起こすことがあります。
- ◆これから暖かくなり吸血昆虫の活動する時期になります。適切にワクチン接種することで感染前に免疫を付与し、これらのウイルス感染症の発生予防に努めましょう。



疾病名	アカバネ病	アイノウイルス感染症	チュウザン病	イバラキ病
発生時期	夏から秋	夏から春	秋から春	夏から秋
症状	異常産 死流産 体型異常 神経症状	異常産 体型異常 盲目 起立不能	異常産 神経症状 盲目 起立不能	発熱 嚙下障害 異常産 死流産
予防方法	異常産3種混合ワクチンの接種			イバラキ病 ワクチンの 接種
	アカバネ病 ワクチンの 接種			

流早死産、奇形子牛など異常が認められた場合には当所へ連絡してください